

## 吕雷宁

发布者：外国语学院 发布时间：2021-04-09 浏览次数：11090

系列：日语系  
姓名：吕雷宁  
职称：副教授  
最高学位：博士  
研究方向：日语语言学、应用语言学、二语习得  
现任职务：院长助理、日语系主任



### 学习经历

2005年-2010年 名古屋大学国际言语文化研究科日本言语文化 博士学位  
2003年-2005年 名古屋大学国际言语文化研究科日本言语文化 硕士学位

### 工作经历

2011.9-至今 上海财经大学外国语学院  
2010.4-2011.7 名古屋外国语学院 非常勤讲师  
2008.4-2011.7 南山大学 非常勤讲师  
2005.4-2011.8 名古屋中国语学院、朝日文化中心荣校区 讲师  
2005.4-2007.3 名古屋电视台 电视节目审议委员会特约委员

### 讲授课程

本科生：综合日语III、现代日语语法I、日语语言学概论  
研究生：日语语言学导论、现代日语研究

### 所属学会

中华日本学会（理事）、日语偏误与日语教育学会（会长助理&常务理事）、汉日对比语言学研究会（协作）会（理事、学术委员会副委员长）、中国日语教学研究会上海分会（理事）、日语教育学会、日本語学会、社会言語科学

### 学术论文

- 吕雷宁, 应该使用「また」, 还是「二度と」?, 《日语副词的偏误研究》下, 2021, 浙江工商大学出版社 (近刊)
- 吕雷宁, 应该使用「再び」, 还是「また」?, 《日语副词的偏误研究》下, 2021, 浙江工商大学出版社 (近刊)
- 吕雷宁, 应该使用「すべて」, 还是「みんな」?, 《日语副词的偏误研究》中, 浙江工商大学出版社 (近刊)
- 吕雷宁, 罪推罪, 日本の食品テレビ広告におけるオノマトペについて, 『日本語と中国語の副詞』, 白帝社, 2020.11
- 吕雷宁, 「お菓子に対して、楽しい記憶を持っている。」错在哪里? 《日语复合助词的偏误研究》上, pp.194-197, 浙江工商大学出版社, 2019.11
- 吕雷宁, 「それに対しては、大学の入学試験の後に決めるつもりだった。」错在哪里? 《日语复合助词的偏误研究》上, pp.198-201, 浙江工商大学出版社, 2019.11
- 吕雷宁, 「茶道、花道、歌舞伎、相撲、漫画とお寿司などは全部『日本』を聞いてすぐ出てきた言葉です。」错在哪里? 《日语格助词的偏误研究》上, pp.109-111, 浙江工商大学出版社, 2019.11
- TIMOTHY TEO; CATHY KA WENG HOI; XUESONG GAO; LEINING LY, What Motivates Chinese University Students to Learn Japanese? Understanding Their Motivation in Terms of 'Posture', Modern Language Journal, vol. 103, pp. 327-342, 2019.2
- Gao Xuesong; Lv Leining(通讯作者), 'Motivations of Chinese Learners of Japanese in Mainland China', Journal of Language Identity and Education, vol. 17, pp. 222 - 235, 2018.7
- 吕雷宁, (书评) 《汉日对比认知语言学—基于中国日语学习者偏误的分析》述评, 《高等日语教育 第1辑》, pp.177-184, 外语教育与研究出版社, 2018.4
- 吕雷宁, (翻译论文) 洪水与水的控制 —— 亚洲季风灌溉技术的生态学意义及其局限性, 《民俗研究》(原作: 秋道智弥), pp.67-73, 2018.1
- 吕雷宁, 「茶道、花道、歌舞伎、相撲、漫画とお寿司などは全部『日本』を聞いてすぐ出てきた言葉です。」错在哪里? 《日语格助词的偏误研究(中)》, pp.134-136, 浙江工商大学出版社, 2017.12
- 吕雷宁, 「それに髪はもともと水と連想とせやすいイメージである。」错在哪里? 《日语格助词的偏误研究(中)》, pp.150-153, 浙江工商大学出版社, 2017.12
- 吕雷宁, 「茶道、花道、歌舞伎、相撲、漫画とお寿司などは全部『日本』を聞いてすぐ出てきた言葉です。」错在哪里? 《日语格助词的偏误研究(中)》, pp.154-157, 浙江工商大学出版社, 2017.12
- Lv Leining, Gao Xuesong, Intercultural Orientations as Japanese Language Learners' Motivation in Mainland China, Critical Inquiry in Language Studies, vol. 14-1, pp. 1-24, 2017.1
- 吕雷宁, 「いつたどういうことは公署問題だろう。たぶん人間の身から出た錆びと言えるかもしれない。」错在哪里? 《日语偏误与日语教学研究 第一辑》, pp.92-96, 2016.7.1
- 吕雷宁, 中国語を母語とする上級日本語学習者による無対自動詞の習得, 『日中言語対照研究論集』18, pp.200-218, 日中対照言語学会(白帝社), 2016.5
- 吕雷宁, 認識モダリティとの関連性から見た日本語における「可能」の本質, 『日本語と中国語のモダリティ』, pp.143-159, 白帝社, 2015.10
- 吕雷宁, 中国語を母語とする上級日本語学習者による有対自動詞の習得—可能の観点から—, 『日中言語対照研究論集』17, pp.54-71, 日中対照言語学会(白帝社), 2015.5
- 吕雷宁, 有対自動詞の選択に関する日本語母語話者と学習者の比較, 《日语教育与日本学—大学日语教育研究国际研讨会论文集(2014)》, pp.6-10, 2015.5
- 吕雷宁, 可能の意味について, 『名古屋外国語大学外国語学部紀要』47, pp.1-12, 2014.8
- 吕雷宁·高晓妹, 可能の観点から見た有対自動詞の習得, 《日语教育与日本学—大学日语教育研究国际研讨会论文集(2013)》, pp.46-51, 2014.4
- 吕雷宁, 認識のモダリティという観点から見た日本語の無意志自動詞表現, 《日本研究Ⅰ》, pp.244-250, 2012.5
- 吕雷宁, 無意志自動詞と可能の形式との共起条件—主体が有情物である場合—, 《日本语言文化研究》第四辑, pp.180-188, 2011.9
- 吕雷宁, 日本語の無意志自動詞表現に含まれる「可能」, 《跨文化交际中的日语教育研究》pp.180-188, 2011.8
- 吕雷宁, 日本語における非情物の可能表現について—自動詞を中心に—, 『名古屋外国語大学外国語学部紀要』41, pp.201-213, 2011.8
- 吕雷宁, 文法記述における形式と意味について, 『名古屋外国語大学外国語学部紀要』40, pp.323-345, 2011.2
- 吕雷宁, 日本語の無意志自動詞表現の性質について—中国語の可能表現との対応関係に関連付けて—, 『日中言語対照研究論集』12, pp.75-90, 2010.5, 日中対照言語学会(白帝社)
- 吕雷宁, 無意志自動詞表現と「Yがある/ない」との比較, 『言葉と文化』11, pp.165-180, 2010.3
- 吕雷宁, 無意志自動詞の可能表現に関わる要因の分析—意志性・主体性・事態の性質を中心に—, 『言葉と文化』9, pp.271-286, 2008.3
- 吕雷宁, 可能という観点から見た日本語の無意志自動詞, 『言葉と文化』8, pp.187-200, 2007.3
- 吕雷宁, 使用範囲から見た日中言語の可能表現, 『ことばの科学』19, pp.53-66, 2006.12

### 主要著作&教材

- (副主编)《新编日语泛读教程》学生用书第一册, 第二版, 主编: 张厚泉, 华东师范大学出版社, 2020.11
- (参编)《汉日双向全译实践教程》第二版, 主编: 陈端端、高瓦, 黑龙江大学出版社, 2020.7
- (参编)《日语复合助词的偏误研究 上》, 主编: 于康、林璋, 浙江工商大学出版社, 2019.11
- (参编)《日语格助词的偏误研究 中》, 主编: 于康、林璋, 浙江工商大学出版社, 2017.12
- (参编)《日语偏误与日语教学研究 第二辑》, 主编: 日语偏误与日语教学学会, 浙江工商大学出版社, 2017.7
- (参编)《日语格助词的偏误研究 上》, 主编: 于康、林璋, 浙江工商大学出版社, 2017.3
- 吕雷宁, 《现代日语中无意志自动词可能表达的研究》, 上海交通大学出版社, 2014.12
- 虞岸·中井政喜·吕雷宁『确实に上達する中国語II』, (日本)あるむ, 2014.5
- 虞岸·中井政喜·吕雷宁『确实に上達する中国語I』, (日本)あるむ, 2014.3
- 吕雷宁&曹晓声共译, 《泫然之祥》(『泫然之祥』加藤不讓著), (日本)青山ライブ出版, 2013.7

### 教学科研项目

- 主持, 《法国重农学派学说的中国渊源》, 国家社科基金中华学术外译项目一般项目, 2021.3-至今
- 主持, 《日语语言学导论》课程建设, 上海财经大学课程思政示范项目, 2020.6-至今
- 主持, 上海日籍人士汉语学习与文化认同的研究, 上海财经大学青年教师预研项目, 2020.1-至今
- 参与完成, 人工智能2.0影响及财政对策研究, 主持人: 黄海莹, 财政部2017年共建联合研究课题, 2017.4-2018.4
- 参与完成, 关于电子邮件语料库的创建和日语学习者邮件写作能力的习得研究, 日本文部科学省·日本学术振兴会青年项目, 主持人: 东会娟, 2016.4-2019.3
- 主持完成, “可能”范畴体系的日汉对比, 上海财经大学青年教师预研项目, 2015.3-2018.4
- 参与完成, Shifting motivations and “Japanese postures” of Japanese language learners in China (1980-2010), 主持人: 高栗松博士, 住友基金会资助项目, 2014.4-2015.3
- 主持完成, “可能”视角下的日语无意志自动词的特征及学习者习得的研究(2), 上海高校选拔培养优秀青年教师科研专项基金, 2012.12-2016.2
- 主持完成, “可能”视角下的日语无意志自动词的特征及学习者习得的研究(1), 上海财经大学青年教师预研项目, 2012.4-2013.3

### 获奖情况

- 2021.2 “2020年笹川杯日本研究论文大赛”优秀指导教师奖
- 2020.12 上海财经大学2019-2020年度三八红旗手
- 2019.9 上海财经大学2019年度先进工作者
- 2019.1 上海财经大学外国语学院2018年度科研标兵
- 2018.12 首届“丽蕤杯”上海市日语学生《爱阅读 书香溢》征文大赛优秀指导教师奖
- 2017.11 上海财经大学2016-2017学年招生宣传“先进个人”
- 2017.9 上海财经大学2017年度先进工作者
- 2015.12 上海财经大学“2014-2015年度工会积极分子”
- 2015.7 上海财经大学本科优秀毕业论文指导奖
- 2012.7 上海财经大学本科优秀毕业论文指导奖
- 2007.4-2008.3 日本文部科学省国费奖学金
- 2003.4-2006.3 日本文部科学省外国人留学生学习奖励费
- 2003.4-2004.3 日本文部科学省外国人留学生学习奖励费

办公室: 虹瓦楼413室

电子邮箱: lv.leining@mail.shufe.edu.cn或leininglu@gmail.com